

平成23年度 薩摩川内市事務事業評価表

1 事務事業の位置付け(Plan)				内部評価者名 課長・室長・支所長	吉川 真一
事務事業名	学校施設整備事業(安全性の確保)			担当者	松田 明美
所管部課名	教育部 教育総務課			事業の根拠 (根拠法令)	義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律(施設整備基本方針)
事業の種類	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設管理 <input type="checkbox"/> 内部管理				
総合計画上の 位置づけ	施策の 基本方針	政策 (章)	地域の特色を活かした教育・文化のまちづくり	主要施策 (節)	幼児教育・学校教育等の充実
				施策 (項)	学校教育施設等の整備・充実
予算科目等	会計	一般会計		款	教育費
	項	教育総務費		目	事務局費
	事項	事務局管理費		細事項	事務局管理費

事業の概要

安全・安心な学校づくり交付金事業により実施する危険校舎の安全性の確保を実施する事業。  
 学校、幼稚園施設において吹き付けアスベストの使用が明らかになった施設について、アスベスト除去工事を実施するもの。

2 事務事業の実施 (Do)

事業の内容	対象 (誰を、何を対象とする事業か)	H21年度に実施した調査の結果により、学校、幼稚園施設において吹き付けアスベストの使用が明らかになった8施設。			事業開始年度		H22年度	
	手段 (市がどのような活動をするか)	アスベスト除去工事を実施。児童生徒等の安全対策に万全を期す。	活動指標 (市として何をを行うか?)	指標名	実施棟数			
				最終目標値	8棟			
				最終年度	H22年度			
	意図 (どのような目的で事業を行うか)	学校、幼稚園施設の安全対策を実施し、児童生徒等の安全の確保に万全を期す。	成果指標 (活動をした上で、目標となる成果をどのように設定するか?)	指標名	計画に対する整備率			
				最終目標値	100%(8棟)			
最終年度				H22年度				
コスト・指標の推移	項目	単位	平成21年度 決算	平成22年度 決算	平成23年度 (見込み)	平成24年度 (見込み)	平成25年度 (見込み)	
	事業費	国・県支出金	千円	0	12,476	0	0	0
		その他		0	26,400	0	0	0
		一般財源		0	6,852	0	0	0
		合計(A)		0	45,728	0	0	0
	従事職員数	人	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
	人件費(B)	千円	0	8,000	0	0	0	
	従事嘱託員数	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	人件費(C)	千円	0	0	0	0	0	
	トータルコスト	千円	0	53,728	0	0	0	
	活動指標の推移	棟/年		8棟/年				
成果指標の推移	整備率		100.00%					

事業費の主な支出内容(事業内容がわかるよう、支出する主なものを記入してください)

学校施設アスベスト除去事業(除去工事、可愛小・隈之城小・峰山小・高来小・陽成小・手打小・水引中・東郷幼) 45,728,250円

3 事業の視点別評価 (Check)	
妥当性	<b>対象・手段の妥当性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある <input type="checkbox"/> 妥当でない (上記選択の理由) 児童・生徒の安全性の確保を目指し、学校施設等における吹き付けアスベストの使用が明らかになった施設のアスベスト除去工事を実施したものであり、安全に工事も実施した。
	<b>市が関与すべき妥当性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 市で実施すべき <input type="checkbox"/> 民間でも可能 <input type="checkbox"/> 民間で実施すべき (上記選択の理由) 市所有の施設であり、学校の教育環境整備を行うことが総合計画でも明記されている。
効率性	<b>事業費の削減余地</b> <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> ある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない 学校施設等における吹き付けアスベストの使用が明らかになった施設について、すべて早急に除去すべきであり、除去に係わる工事のみを実施している。
	<b>人件費の削減余地</b> <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> ある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない 現場確認、設計書作成、入札・契約業務、施工体制の管理、現場管理他業務内容から人件費の削減余地はないと考える。
有効性	<b>成果の達成度</b> <input checked="" type="checkbox"/> かなり高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い (上記選択の理由) 危険性の回避、安全にまた効果的に学習できる環境の充実を計画どおり達成できた。
	<b>成果の向上余地</b> <input type="checkbox"/> かなりある <input type="checkbox"/> ある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> ほとんどない (上記選択の理由) 必要な安全性の確保を実施できた。
4 事業の改革・改善の方向性 (Action)	
内部評価 (一次)	<b>今後の改革の方向性</b> <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しの上で継続 <input type="checkbox"/> 今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	上記方向の理由 国の基準によるアスベスト対策については、現状で対策を完了した。
	改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画 今後も、国の基準に沿い必要な対策を行っていく。
内部評価 (二次)	<b>評価者名</b> _____
	<b>内部評価結果</b> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い
	<b>今後の改革の方向性</b> <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しの上で継続 <input type="checkbox"/> 今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 上記の改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画(内部評価一次と違う部分)